

前橋市の市木ケヤキを特徴づけた町の顔「ふるさとのケヤキ並木」として整備された。維持管理は地元住民の総参加により行われている。



前橋市の「ふるさとのケヤキ並木」は、JR前橋駅と県庁を結ぶ延長一五〇〇メートル、幅員二七・三六メートルの道路で、両側に二一〇本のケヤキが植栽されている。

前橋市の市木である「ケヤキ」の並木道は、市民の郷土愛をはぐくむとともに、前橋に育ち郷土を離れた人たちには、永く郷土への郷愁として心に残り、ふるさと「まえばし」に対する誇りとなっている。

並木道の管理の特徴としては、次の

とおりである。

(1) 駅前自転車整理、毎日の清掃管理、秋の落葉清掃などの日常管理がすべて地元住民の総参加により行われており、とくに春と秋には全市民的な美化活動が展開されている。

(2) 植栽管理、ポケット広場管理は、国・県道を含めて市が統一管理している。

(3) 国道のケヤキ改植、県道部分のポケット広場は、それぞれの管理者と協議して市施工で整備している。

## データボード⑦

- ① 群馬県前橋市
- ② 前橋市役所 ☎0272-24-1111
- ③ 延長1,500m、幅員27~36m (国県市道各500m)
- ④ ケヤキ並木、グリーンベルト、タイル・インターロッキング舗道、ポケットパーク、彫刻設置等
- ⑤ ダルマ市、前橋まつり

